

## 稲佐山山頂魅力向上整備事業 ～稲佐山山頂展望台の改修～

### 1 概要

長崎の夜景は、日本三大夜景といわれる稲佐山のほか、鍋冠山や立山、風頭公園など、すり鉢状の地形を生かして、さまざまな場所から素敵な夜景を楽しめることが最大の魅力であり、ほかの夜景を売りにする都市と違う特徴の一つです。

なかでも、稲佐山からの夜景は 1000 万ドルの夜景と称され、現在も多くの観光客が、稲佐山山頂展望台を訪れています（平成 21 年度実績約 36 万人）。

そこで、展望台の改修を行い利便性・快適性を高めることで、長崎の魅力のひとつである稲佐山からの夜景をさらに楽しんでもらうために、同事業を実施するものです。

### 2 効果

展望台の利便性を高めることで、長崎の夜景を望む時間がさらに楽しくなるとともに、滞在時間が延長され、宿泊客数の増加が期待されます（宿泊・滞在型観光の推進）。

### 3 オープン時期

4月1日（金）

### 4 主な改修内容

#### (1) 屋上展望広場のライティングの充実

ライティングの光量や照射方法などを工夫し、夜間の足元の安全性を確保する。

さらに、散りばめられた光の空間を演出することなどで、訪れた人たちにとっての特別な場所と時間を創造する。

#### (2) 屋上展望広場の視点場の面積の拡大

現在屋上展望広場の外周に設置している清掃用レールを撤去し、転落防止柵を外側に広げる。これにより、長崎の夜景を大パノラマで眺めることができる屋上展望広場の視点場の面積を現在よりも広くし、より多くの人々がゆっくりと夜景を眺められるようにする。

#### (3) 屋上展望広場でのおんびり過ごしてもらうための工夫

より長い時間を屋上展望広場で過ごしてもらうため、中央部分に映画「ローマの休日」を思わせるスペイン広場風の階段状のイスを設置し、これもライティングを施すことで屋上展望広場の機能性と演出効果を高める。

#### (4) ガラス面への光触媒加工

屋内のスロープ部分は屋上展望広場に次ぐ、重要な視点場であり、館内からも美しい夜景を楽しんでもらうため、眺望がいい箇所の一部のガラス面を汚れから守る光触媒の加工を部分的に施し、ガラス面の美しさが維持できるようにする。

#### (5) 屋上展望広場の転落防止柵の改修

新たに設置するベンチに腰かけて、ゆっくりと夜景を眺められるように、現在、格子状になっている転落防止柵を、透明素材のものに変更する。

- (6) 屋内外のトイレの改修  
屋外トイレの臭気対策および、屋内トイレの機能の充実などを行う。
- (7) 展望台内の空調機の改修  
1 階多目的広場の空調と、2 階レストランの空調を改修する。
- (8) 屋外らせん階段部分の改修  
ひび割れや塗装の剥離などを改修する。

#### <イメージパース>



## 5 このほか

2 階にある「ひかりのレストラン」も営業を再開します。

素晴らしい眺望や美味しいお食事を楽しみながら、素敵なひとときを過ごすことができます。

## 6 夜景観光の主な取り組み

- (1)平成 22 年度は英語、韓国語、中国語に対応した夜景パンフレットとホームページを制作（日本語版は平成 21 年度に制作済み）
- (2)平成 23 年度には長崎の夜景スポットを巡る定期観光バスの運行を長崎バスと共同で実施予定
- (3)平成 23 年 11 月には長崎ロープウェイのゴンドラがリニューアル予定
- (4)風頭公園には、海援隊をイメージさせる“赤”と“白”に点灯する照明器具を設置しており、稲佐山山頂展望台からもこの光を見ることができる